

平成26年度 特別推進研究 審査の所見

研究課題名	超高压力下の新物質科学：メガバールケミストリーの開拓
研究代表者	清水 克哉
審査の所見	<p>本研究は、非金属元素における圧力誘起超伝導の発見など、超高压下低温物性でこれまで世界をリードしてきた応募者が、更なる技術革新によってメガバール領域において、水素の金属化をはじめとする物質の極限的な性質の解明を目指す基礎研究である。</p> <p>高い学問的意義を持つ意欲的な研究テーマであり、実験と理論との連携を含む方法論も具体的に示されている。本研究により、超高压物性研究のフロンティアが更に広がることが期待できることから、特別推進研究として採択すべき課題であると判断した。</p>